

高齢期作業療法 の学びを深める

今回の精神医療部・認知症対応委員会コラボ研修会では、高齢期支援の専門家をお招きし、認知機能に応じた関わりや環境づくりに加え、法制度の紹介や実践報告を通して、今後の支援に生かせる視点と学びを皆さんと一緒に深めたいと思います。

講演テーマ

高齢者の認知レベルに合わせた作業 と環境へのアプローチ

久野 真矢 先生（県立広島大学）

ミニレクチャー

「訪問リハビリテーションにおける集中的な認知症リハビリテーションの推進について」

事例報告

「訪問による認知症の方への作業療法の実際」

2026年

02月01日日

10:00-13:30 (9:40~受付)

会場

専門学校 金沢リハビリ
テーションアカデミー

形式

現地およびWeb(zoom)
ハイブリッド開催

参加費

石川県作業療法士会員 2,000円
他都道府県士会 及び 日本作業療法士
協会会員 3,000円



お問い合わせ先 萬 貴裕 (医王ヶ丘病院)
seishin@ishikawa-ot.or.jp



講師

久野 真矢

県立広島大学
保健福祉学部保健福祉学科
作業療法学コース 教授

QOL（生活の質）/ウェルビーイング
(幸福感)を中心的視座として、作業
療法学的観点から、認知機能に応じた
作業・環境支援の効果検証、AI認知症
ケア、医療職のマインドフルネス支援
を研究している。専門作業療法士（認
知症）。

申込はこちらから

日本作業療法士協会の方



生涯教育ポイント付与

